

ニュースレター Newsletter

2022年
11月発行

vol.45

コーディネータのご紹介

この度、新たに2名のコーディネータが着任されました。共同研究、各種産学官連携補助金申請をはじめ、地域・企業と本校との橋渡し役として活動いたします。地域・企業からの要望を本校に、本校(教員・学生)からの要望を地域・企業へ、相互の情報交換を活発化させ、地域連携・産学官連携の更なる発展を推し進めて参ります。

なお、令和4年3月末をもちまして、西村透・前コーディネータ並びに村尾哲男・前コーディネータは退職いたしましたことをご報告いたします。前職両コーディネータには、長きにわたり本校にご尽力されたことへの感謝を申し上げるとともに、関係各位におかれましては、引き続きコーディネータを交えた本校と皆様との関りを末永く発展できるよう、今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



前職の共通技術開発部門で培ったモノづくりに係わる幅広い経験知を活かして産学官の橋渡しに尽力し、技術振興交流会会員企業と石川高専連携の産業技術発展に貢献してまいります。

よしもと さとる
吉本 悟 氏(令和4年5月着任)
担当学科：機械、電気、電子情報
勤務日：月・水・金
メール：kikaku 3



本校の土木工学科(現・環境都市工学科)の10期生です。長く地方行政に携わりました。業務遂行の最も大切なものは、『当事者意識とフットワーク』ではないかと思えます。石川高専のさらなる発展のため努力いたします。

いしくら かなめ
石庫 要 氏(令和4年10月着任)
担当学科：環境都市、建築
勤務日：火・木・金
メール：kikaku 2

※共通事項 勤務時間 9:00~15:45 / 電話076-288-8086(直通)

※コーディネータへのメール送信は、メールアドレスの後に@ishikawa-nct.ac.jpを付けて送信してください。

Topics

[トピックス]

石川高専技術振興交流会役員会・総会を開催

7月12日(火)、オンライン会議による技術振興交流会役員会が開催され、8月25日(木)には同じくオンライン会議による総会が開催されました。全国的に行動制限が緩和された状況でありましたが、役員会で本校の夏休み明け授業再開への配慮をいただき、オンライン開催となりました。

役員会並びに総会の議長は、饗庭達也技術振興交流会会長(当時・三谷産業株式会社特別参与)が務め、提出された議案は全て承認されました。

今年度は役員改選時期にあたり、山西幸一株式会社コスモサミット代表取締役社長が技術振興交流会新会長に承認されました。

また、技術振興交流会コーディネータ2名の配置について承認され、本校と技術振興交流会による産学官連携推進が期待されます。

なお、残念ながら、恒例となっていた産学官交流懇談会は今年も中止となりました。



議長を務める饗庭前会長



本校大講義室から参加する高専出席者

技術振興交流会の前会長を務められた饗庭達也氏におかれましては、任期期間中は未曾有のコロナ禍でしたが、感染状況悪化に伴う事業中止・縮小等により生じた事業費の余剰金を活用した石川高専学生への給付奨学金支給事業の設立、対面方式とオンライン方式の柔軟な使い分けによる交流活動の継続にご尽力いただきましたことを感謝申し上げます。

第31回技術振興交流会見学交流会を開催

令和4年7月6日(水)に、株式会社トーケン(小松本社)において、第31回技術振興交流会見学交流会を開催し、会員企業等24名、本校教職員14名の計38名が参加しました。

はじめに、株式会社トーケン・岡本広志管理本部長から会社概要について説明があり、その後、参加者は2班に分かれて小松市内に建設中の北國銀行小松ビル建設現場及び小松本社敷地内にある植彩インテリア「パディ」生産現場の見学を行いました。建設現場では、ZEB(Net Zero Energy Building)のコンセプトで建設中の建物内を見学し、環境や地域防災に配慮した建築整備計画について説明を受けました。植彩インテリア「パディ」生産現場では、製造を請け負う社会福祉法人南陽園(加賀市)の障がい者の方々が保水セラミックス基盤の加工や多肉植物の植え付け作業を行う現場を見学し、障がい者支援施設と建設総合サービス業のパートナーシップで地域社会に貢献する共生社会の実践の様子に触れることができました。見学後は、株式会社トーケン・伊野博俊代表取締役社長から、BIM(Building Information Modeling)取り組みの説明があったほか、株式会社トーケンにおける建設DXの取り組みについて説明があり、建設DX=働き方改革に直結しているという実践例の紹介がありました。続いて、本校環境都市工学科・前田健児講師から「地域の困りごと解決します～金属材料の防食と腐食～」と題し、サビがインフラ劣化に及ぼす影響や見えない部分のサビをどのように点検管理するか等の研究について紹介がありました。



「2022年度 夏休み子ども石川高专」を開催

7月31日(日)本校を会場に「2022年度 夏休み子ども石川高专」を開催し、小学4年生～中学3年生の親子130組240名が参加しました。参加者は本校教職員や学生が講師を務める17の学習テーマから1つを受講し、実験や工作、最新の科学技術に触れ、科学やものづくりの楽しさ・おもしろさを体験しました。昨年度同様に新型コロナウイルス感染拡大防止対策を施しながら、昨年度より開催規模を少し拡大して実施しました。熱中症アラートが発令されるほどの暑さもありましたが、参加者の皆様のご理解・ご協力を得て無事開催することができました。将来エンジニアを目指す子供たちが増えることを期待します。



WRO Japan Future Engineers部門で優勝，世界大会出場へ

8月21日(日)に追手門学院大手前中学校・高等学校(大阪市)を会場に開催されたWRO Japan Future Engineers 2022において、電子情報工学科・4年・宇野伸一さん、萬年俊行さんの「石川高専Bチーム」が優勝、電子情報工学科・4年・加藤真輝さん、長澤建琉さんの「石川高専Aチーム」が準優勝する、ワンツーフイニッシュを成し遂げました。

優勝した「石川高専Bチーム」は、11月17日(木)にドイツのドルトムント市で開催されるWRO世界大会に選抜され、出場に向けてマシンやプログラムの調整を行っています。宇野さん、萬年さんが世界で活躍することを期待しています。



※ WRO (World Robot Olympiad)とは

自律型ロボットによる国際的なロボットコンテストで、世界中の子どもたちが各々ロボットを製作し、プログラムにより自動制御する技術を競うコンテストで、市販ロボットキットを利用することで、参加しやすく、科学技術を身近に体験できる場を提供するとともに、国際交流も行われます。

小中学校へのSTEAM教育支援の推進における先進実践校に採択

高専機構が公募した令和4年度「理工系人材の早期発掘とダイバーシティ型STEAM教育強化」(令和4年度特別教育研究経費)に石川高専トライアル研究センターが採択されました。

- 高専のない地域の教育委員会等と連携し小中学校への出前授業等を定期的に行い、各地域のSTEAM教育支援
- オンラインコンテンツによる授業配信と実験・実習等リアルな学びを組み合わせたSTEAM教育手法のコンテンツを作成
- 女子学生等による女子児童・生徒のための教育支援
- 特定分野に特異な才能のある生徒など多様な児童・生徒に対応するため、地域と連携した教育支援



これら4つを重要課題として、かほく市教育委員会と連携したSTEAM教育支援を2年間実施することになりました。

8月18日(木)に、かほく市を活動拠点とするK-Labの児童・生徒を本校に招いて、ロボットプログラミングや高専生が制作した透過スクリーンによるポーカーロドライブを披露しました。ロボットプログラミングでは、8月21日(日)に開催されたWRO Japan Future Engineers 2022の全国大会で優勝した本校学生グループによる、大会前の試走を見学しました。普段からK-Labでロボットプログラミングを行う児童・生徒たちは真剣な眼差しでマシンの動きに見入っていました。

K-Labの児童・生徒らには本校学生の活動風景や授業を通じて学ぶ技術の一端を体験してもらう機会となり、高専を身近に感じてもらえた時間になったと思います。

石川工業高等専門学校基金の設立について

この度、石川工業高等専門学校では、教育・研究活動等の発展のため「石川工業高等専門学校基金」を創設いたしました。この基金は、本校の教育研究の充実・環境整備、地域貢献、学生支援など弾力的に運用することにより、さらなる発展に活用させていただきます。本基金の趣旨をご理解いただき、格別のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

申込方法等詳細は本校ホームページよりご確認ください。
<https://www.ishikawa-nct.ac.jp/outline/fund>



トライアル研究センター 活動状況

実施日	事項	備考
7月12日(火)	技術振興交流会 役員会	【場所】オンライン(Zoom)
7月31日(日)	2022年度小学校4年生～中学校3年生向けオープン・カレッジ「夏休み子ども石川高専」	【場所】本校
8月21日(日)	WRO Japan Future Engineers 2022	【場所】追手門学院大手前中学校・高等学校(大阪市) 【出場】石川高専Aチーム・石川高専Bチーム
8月25日(木)	技術振興交流会 総会	【場所】オンライン(Microsoft teams)
9月22日(木)	技術振興交流会研修事業 「技術者向け人材育成講座」(第1回)	【場所】オンライン(Microsoft teams) 【内容】DX/デジタル活用 【講師】電子情報工学科・越野亮
10月17日(月)	日本弁理士会 高専学生向け知財セミナー(演習編) (対象:専攻科電子機械工学専攻2年生)	【場所】本校 【内容】「発明トレーニング」の講義と実技 【講師】みずの商標特許事務所・水野友文氏, 明成国際特許事務所・野崎洋平氏
10月21日(金)	技術振興交流会研修事業 「技術者向け人材育成講座」(第2回)	【場所】オンライン(Microsoft teams) 【内容】SDGs 【講師】電子情報工学科・越野亮
11月19日(土)	技術振興交流会研修事業 「石川高専・スキルアップ中核人材育成講座」 (第1回)	【場所】オンライン(Zoom) 【内容】自分を活かすための自己理解 【講師】株式会社理想経営・東福渉氏, 一般教育科・畔田博文
11月24日(木)	第32回技術振興交流会 会員・石川高専教員による見学交流会	【場所】アイナックス稲本株式会社

今後の活動予定

実施日	事項	備考
11月25日(金)	技術振興交流会研修事業 「技術者向け人材育成講座」(第3回)	【場所】オンライン(Microsoft teams) 【内容】AI・データサイエンス 【講師】電子情報工学科・越野亮
12月10日(土)	科学のまち・つばた「科学の祭典」	【場所】津幡町文化会館シグナス 【内容】LEGOロボットプログラミング 【講師】機械工学科・堀純也, 技術教育支援センター・田中永美, 本校学生5名
12月16日(金)	第16回技術振興交流会企業技術説明会	【場所】オンライン(Microsoft teams)
12月17日(土)	技術振興交流会研修事業 「石川高専・スキルアップ中核人材育成講座」 (第2回)	【場所】オンライン(Zoom) 【内容】チームの中で自分を活かす 【講師】株式会社理想経営・東福渉氏, 一般教育科・畔田博文
12月23日(金)	技術振興交流会研修事業 「技術者向け人材育成講座」(第4回)	【場所】オンライン(Microsoft teams) 【内容】メタバース 【講師】電子情報工学科・越野亮
1月23日(月)	専攻科 長期インターンシップ報告会	【場所】本校
1月29日(日)	技術振興交流会研修事業 「石川高専・スキルアップ中核人材育成講座」 (第3回)	【場所】オンライン(Zoom) 【内容】傾聴とコーチング力で相手の力を引き出し活かす 【講師】株式会社理想経営・東福渉氏, 一般教育科・畔田博文
2月	金沢市と石川高専の連携推進会議(事務局会議)	
3月	石川高専テクノフェスタ2023	

※新型コロナウイルス感染症の影響により、各種活動に変更が生じる場合があります。詳細は、本校ホームページやトライアル研究センター及び技術振興交流会のホームページにてご確認ください。

技術振興交流会 新規会員のご紹介 (2022年8月～)

株式会社山岸建築設計事務所 様/藤井空調工業株式会社 様/株式会社グリーン 様/極東興和株式会社 様/株式会社熊谷組 様
株式会社宗重商店 様/島屋建設株式会社 様/宮地エンジニアリング株式会社 様/株式会社SCREEN SPEサービス 様
三光合成株式会社 様/株式会社サンリー・ホールディングス 様/株式会社太平洋コンサルタント 様/株式会社建工ホールディングス 様

●各種のお問い合わせや技術相談は

石川工業高等専門学校トライアル研究センター

〒929-0392 石川県河北郡津幡町北中条 TEL076-288-8017 FAX076-288-8014
Email:itctrial@ishikawa-nct.ac.jp https://www.ishikawa-nct.ac.jp/tech/

編集 後記

10月23日(日)鈴鹿AGF体育館で開催された高専口ボコン東海北陸地区大会において、本校Aチーム「群機飛翔」が準優勝し11月27日(日)に両国国技館で開催される全国大会に出場します。優勝目指して放課後・休日は機体やシステムの全面改良に大忙しです。